

みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光

伝統文化から学ぶ

20日（火）音楽でお世話になっている山崎先生のプロデュースの元、愛宕神社の三匹獅子舞保存会の皆さまにご来校いただき、5・6年生の「伝統文化」に関する学習を行いました。



当日は、愛宕神社と伊達政宗との歴史的な関わりを学んだり、三匹獅子舞の体験をしたりしました。保存会の皆さまには、演奏や振り付けのご指導をしていただきました。途中から、低学年と中学年

も活動の様子を参観に訪れ、全児童で伝統文化に触れる機会が得られました。

インターネットなどで手軽に情報を集めたり、動画を観たりはできますが、直接体験だからこそ、**五感を使って学ぶ**ことができるのです。貴重な時間を提供してくださった、山崎先生、保存会の皆さまに心より感謝申し上げます。



スキー教室

28日（水）、雪不足の今年ですが、なんとかスキー教室を実施できました。

滑れるようになるまで、悪戦苦闘でしたが、みんなが「楽しかった」という振り返りで、とてもよい一日になりました。

【スキー】によって、寒い季節も楽しめます。四季毎に楽しみがあるというのは、人生を豊かにすることに繋がりますね。



なわとび記録会

19日(月)学級ごとに「なわとび記録会」が行われました。

種目のスタートを前に、「ドキドキする・・・」と何人もの子がつぶやいていました。結果、自己記録を更新して喜んでいる子もいれば、実力を発揮できず涙ぐむ子も見られました。いずれの子も、自分の力を出し切ろうと頑張る姿は素晴らしいものでした。

なわとびは、下半身のみならず、縄を回す動作によって肩や腕の運動、体幹の筋肉も鍛えられていきます。また、「**一生懸命取り組めば成果がある**」という**成功体験**にもってこいの運動です。冬に限らず、これからも学校と家庭とで、進めていければと思います。



「学校賞」をいただきました

本校の子どもたちは、まじめに集中して学習に取り組むことができます。一方で、学びに対して受け身的なところも見られます。

こうした実態を踏まえ、本校では、自ら問いを見つけ、主体的に学習していく【**探究的な学び**】に力を入れてきました。今年度取り組んできた内容をまとめ、市の研究物展に出品したところ、この度「学校賞」という、栄えある賞をいただきました。

「教職員が一体となって子どもたちの課題に沿った取組をしていること」「地域との関わりを大切にしていること」が評価できると、表彰式の講評でお話がありました。

来年度も、**子どもたち**の成長と課題を踏まえ、**保護者**や**地域**との関わりを大切にしながら、**教職員**一丸となって頑張っていきます。



安全な学び舎のために

スクールサポートスタッフという役割で本校に勤務している安齋さんには、校舎内の清掃と消毒の業務を主に取り組んでいただいています。

作業箇所は校舎内の廊下や教室などで、特に冬の作業は厳しいものです。ほとんどが暖房が一切入っていない場所での作業、これを毎日です・・・。

安齋さんの丁寧に仕事が、衛生的で安全な学び舎の土台となっています。自分の仕事に責任をもって取り組んでくださる姿に、心から感謝です。

